



ゴルフフェイスグリーン

コロンボ市はスリランカの南西海外沿いのインド洋に面した港湾都市です。1984年に、首都がスリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ市に移転された後も、大統領官邸や首相府のほか、各国大使館が位置するスリランカ最大の都市であり、商業・経済の中心地です。現在、海外からの投資による港湾開発やホテル・商業ビルの建設といったインフラ整備が進んでおり、街の至るところで建設中の高層ビルを目にします。



世界の地域から

コロンボ市 (スリランカ)

2018年7月にスリランカが新たにシンガポール事務所の所管国となりました。2009年の内戦終結以降、国内情勢の安定を背景に、経済も安定的に発展しています。インド洋の要衝に位置する地理的優位性を活かして「物流ハブ」としての機能が期待されます。また、主要産業である観光業においては、スリランカを訪れる外国人観光客は年々増加しており、まさにその名のとおり「光り輝く(スリ)島(ランカ)」として可能性に満ち溢れています。



シーギリヤロック

シーギリヤロックは、スリランカの中中部にある世界遺産です。父を殺して王座を奪い、弟の復讐を恐れて絶壁の上に宮殿を築いたという狂気の王カーシャパの伝説で知られています。今は遺構だけとなった頂上の王宮跡に立つと、野望と孤独に満ちた若き王の生涯に哀愁を感じます。スリランカ中央部にはシーギリヤロックのほか、シンハラ王朝が築いた仏教都市の数々の遺跡が多数残っています。これらの仏教遺跡は観光地として多くの外国人が訪れているほか、巡礼地として現在も人々の祈りの場となっています。